

28年度

認定NPO法人 アルテピアッツァびばい
－ 活動報告書 －
REPORT



4

4/1「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄」名称変更

4/15～5/8「こころを彫る授業」展示

4/23「クリーン会」と「定時ガイドツアー」開始

4/29～5/1「安田侃の『こころを彫る授業』」

5/22「てくてく美唄炭鉱-東美唄フットパス編-」



5

6

7

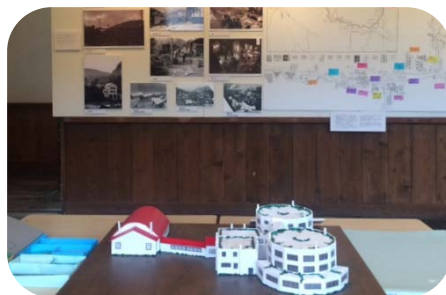
8

8/13「アルテの盆踊り」

8/14「炭鉱映像館」

8/16 第6回「アルテ〇〇の学校」(星)(空)

8/3～21「思い出の炭鉱写真展」



9

10

11

11/13 第7回「アルテ〇〇の学校」(湿)(地)※シメツチ



12

1

2

3

春

4/10 第5回「アルテ〇〇の学校」(デ)(ザ)(イ)(ン)



6/18 第24回「アルテの森語り」

6/18「ポポロミーティング」

7/22～8/2「安田侃とピサ野外彫刻展を巡るイタリアツアー」

(安田侃野外彫刻展「時に触れる」ピサ 6/30～10/16)

9/4 現代サーカス「空知遊覧2016 ツミキデポエム」
(主催:北海道教育大学岩見沢校)

9/17 第25回「アルテの森語り」

10/1～7「安田侃とピサ野外彫刻展を巡るイタリアツアー」

10/30「秋のポポロウォーキング」

秋



冬

12/23 第26回「アルテの森語り」

2/11～19「アーカイブ資料公開」

2/19 第8回「アルテ〇〇の学校」(豆)(腐)(作)(り)

3/18-20「安田侃の『こころを彫る授業』」

3/25・26「小学生のための『こころを彫る授業』」

「安田侃とピサ野外彫刻展を巡るイタリアツアー」

美術館登録記念企画として、イタリア・ピサでの安田侃野外彫刻展「時に触れる」開催にあわせ、7月と10月の2回、旅行会社と共同でイタリアツアーを企画し、のべ33名の方が北海道、関東などから参加してくださいました。

安田侃さんと一緒にピサ市での野外彫刻展巡りやイタリアのアトリエ見学、7月のツアーでは安田侃舞台監修のオペラ「マダムバタフライ」鑑賞、10月のツアーでは大理石の採石場見学など、安田侃彫刻美術館企画ならではの特別なツアーとなり、参加した方からも好評でした。海外の展覧会にあわせたツアーを期待する声も多く、彫刻家・安田侃さんの活動を広く知っていただく取り組みとして、今後も機会があれば、実施を検討していきたいと思います。



アルテピアッツァ美唄を守る



安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄の指定管理者として、美唄市より管理・運営を受託して 11年目になりました。主な業務は、施設・作品の管理や来訪者への対応、展覧会やコンサート会場の利用許可などです。

今年度は、2016年4月に博物館法に基づく登録博物館（美術館）となり、名称に作家名を冠したことで安田侃氏の若き頃の作品を所有している方から寄贈の申し出もいくつかあり、美術館となった波及効果がありました。

園内の日常的なメンテナンスとして、自然と彫刻とが調和した空間を保つため、春から秋にかけて作品清掃や芝の管理、伸び過ぎた枝の剪定などに努めました。美唄市との協議により、昨年度に引き続き天翔の丘へ上る階段と丘内の枕木交換も進めました。今年度は、石造修復士の知見から大理石彫刻の現状を調査し、作品管理シートの作成を進めました。夏場は定期的な雨のおかげで芝生は良好でした。「水の広場」の流路・池の清掃は月に 2回、4月から 11月の期間行いました。

しかし、給排水装置の経年劣化により、今年は何度か検査、修理を依頼しました。冬の間は屋外の大理石彫刻と一部のブロンズ彫刻には保護カバーを掛け、その他のブロンズ彫刻は、周辺と園路を繋ぐように除雪し、冬期間も近くでご覧いただけるようにしております。今年の降雪は例年の6割程度と少なく、除雪や雪降ろしなどの作業回数が少なく済みました。

来場者数は年間通して道内外、そして海外から約24,000人の方々が訪れました。希望される団体には施設の概要説明をさせていただきアルテへの理解を深めていただくように努めました。9月には北海道教育大学岩見沢校主催で行われた「現代サーカス」がアルテの屋外全体を会場に開かれ、約300人の観客を魅了しました。

アートスペース（旧体育館）は常時彫刻作品を設置した展示空間ですが、コンサートなどの貸館としてもご利用いただいています。今年度は 19件のご利用があり、札幌在住のアーティストのアコースティックライブや市内のピアノ教室発表会、合唱団のご利用もあり人々の集いの場となっています。木造校舎2階ギャラリー奥にある 2つの教室は、絵画やイラスト、陶芸など、貸館としての創作活動の発表の場となっています。また、体験工房スタジオアルテは「こころを彫る授業」の続きを彫る方にご利用いただいている他、講座会場やイベントの交流会、時にはコンサート会場として年間通して活用されました。



アルテピアッツァ美唄を楽しむ

アルテピアッツァ美唄の施設や環境を芸術文化活動や社会教育の拠点として活用する自主事業を行いました。



2007年より毎月開催している、大理石等を素材に自分のこころのかたちを彫る「**こころを彫る授業**」も10年目に入りました。年に1度の「小学生のための『こころを彫る授業』」も5回目を開催。また、不定期に開催している彫刻家安田侃氏が直接指導する「安田侃の『こころを彫る授業』」も4月と平成29年3月に実施し、道内外から多くの参加者が集まりました。その他、来訪される団体や滞在時間に合わせた設定で「こころを彫る授業」体験を実施。体験から本編へ参加する方も出ています。

昨年度から開始した“誰もが参加出来る、小さな発見の場”がコンセプトの「**アルテ〇〇の学校**」、今年度は4回開催しました。様々なジャンルの講師をお招きし、お話をさせていただきました。講師と参加者、参加者同士、楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。そして、「食」との関わりが深い美唄農家のお母さん方を講師に招き、直接お豆腐作りを指導してもらいながら一緒に作りあげる体験型〇〇の学校を開催し、多くの参加者からご好評いただきました。



炭山（ヤマ）の記憶事業では、炭鉱で栄え、人がたくさん居た美唄を知っている方々の想いを、次の世代へ繋ぐ活動をしています。美唄に帰省される方の多いお盆にギャラリーで「思い出の炭鉱写真展」を開催、往時の炭鉱地区の白地図を掲示し、思い出を地図に記入していただきました。「炭鉱映像館」では、市内在住の金沢俊美さんのご協力で往時の貴重な映像を上映することができました。また、毎年8月13日に開催している「アルテの盆踊り」で灯すキャンドル作りを、美唄市立栄幼稚園の園児やボランティアの方々にご協力いただき、盆踊り当日は天気にも恵まれたたくさんの方にご来場いただきました。他、炭鉱で栄えた地域を歩く「てくてく美唄炭鉱」などを開催しました。

ギャラリーに設置した「**アルテ文庫**」は今年もまた、いただいた寄附により安田侃セレクト書籍が増えました。写真集や専門書、手に入りにくい国内外の貴重な書籍も多くあります。ギャラリーの窓辺の席で、どなたでもじっくりご覧いただけます。その他アルテ文庫の活用として、美術鑑賞コミュニケーターの活動で用いる作品資料としての道が開けました。



子どもから大人まで、アルテピアッツァ美唄に親しんでもらい、彫刻や美術の楽しさを感じてもらえたら、と来訪者と作品の出会いの場をつくる**教育普及活動**が始まって1年が経ちました。昨年度、講座を修了した美術鑑賞コミュニケーター8名が毎月1度練習会を開き、幅広く活動を続けています。7月には、美唄市教委の事業に参加し、小学生を対象とした美術鑑賞プログラムを行い、「小学生のための『こころを彫る授業』」でも、参加児童に向けた彫刻鑑賞プログラムを企画しました。他、毎週土曜日に30分程度の「定時ガイドツアー」を実施しました。

Arte通信を年2回発行したほか、ホームページやブログを用いて、安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄の日常やイベントのお知らせを伝える**広報活動**も積極的に行っています。また、今年は美術館に登録されたことを機に、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などであらためて「美術館」として紹介していただく機会が増えました。



アーカイブ事業では、2月にアーカイブ公開展示を開催し、新聞記事スクラップやアルテのこれまでが記録された「アルテ通信」などを公開し、美術館となったことを踏まえて国内外で開催された安田侃氏の野外彫刻展の軌跡をたどる展示を行いました。

アルテピアッツァ美唄を未来へつなぐ

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄を未来へ繋ぐ様々な活動をしております。そのひとつが、アルテを次世代へ繋ぐ思いを共通項としたコミュニティ「アルテ市民ポポロ」に関わる活動です。個人または団体での来訪者には、専用のリーフレットをお渡しし、ガイドツアーなどの説明の機会をいただく際は、スタッフから直接、ポポロ参加へのご理解・ご協力のお話をさせていただくなど、新規ポポロを増やすよう努めました。また、今年度から名称も新たになったことから「アルテ市民ポポロリーフレット」の内容を見直し、より賛同いただけるようリニューアルしました。

アルテ市民 ポポロ

アルテピアッツァ美唄のかけがえのない空間を守り、「こころのふるさと」として次世代につなげていきます。

	アルテ市民 popolo		団体会員																											
内 容	アルテピアッツァ美唄を次世代へつないでいく思いを共通項としたコミュニティ。																													
会員になると	<ul style="list-style-type: none">●アルテ市民証が発行されます。●アルテ通信、popoloだよりが届き、アルテの現在（いま）を知ることができます。●ポポロミーティングで意見を述べたり、ポポロの催しに参加したりすることができます。●「こころを彫る授業」を1000円割引（継続参加は200円割引）で受けられます。●「安田侃の『こころを彫る授業』」など、不定期開催の主催イベントのお知らせが届きます。		 ※28年度市民証																											
金 額	<ul style="list-style-type: none">●市民会費 <table><tr><td>ポポロ</td><td>3,000円</td></tr><tr><td>コポポロ（中学生以下）</td><td>500円</td></tr><tr><td>美唄ポポロ（美唄在住の方）</td><td>500円</td></tr></table> <p>※期間は毎年4月1日～翌年3月31日までの1年間です。</p>	ポポロ	3,000円	コポポロ（中学生以下）	500円	美唄ポポロ（美唄在住の方）	500円	<ul style="list-style-type: none">●団体会費 <table><tr><td>団体会員 一口</td><td>30,000円</td></tr></table> <p>※期間は毎年4月1日～翌年3月31日までの1年間です。</p>	団体会員 一口	30,000円																				
ポポロ	3,000円																													
コポポロ（中学生以下）	500円																													
美唄ポポロ（美唄在住の方）	500円																													
団体会員 一口	30,000円																													
<ul style="list-style-type: none">●団体会員 <table><tr><td>有限会社東オートセンター</td><td>宗教法人長延寺</td><td>北海道クリーン・システム株式会社</td></tr><tr><td>アーキサイトメビウス株式会社</td><td>医療法人はまなす</td><td>医療法人社団北海道こども心療内科氏家医院</td></tr><tr><td>株式会社カンディハウス</td><td>東戸公認会計士事務所</td><td>北海道せき損センター</td></tr><tr><td>株式会社カンディハウス札幌</td><td>一般社団法人美唄市医師会</td><td>村松法律事務所</td></tr><tr><td>株式会社岸本組</td><td>美唄市市議会議員会</td><td>山口物流株式会社</td></tr><tr><td>学校法人光塩学園</td><td>株式会社美唄自動車学校</td><td>有限会社 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE</td></tr><tr><td>札幌アルト株式会社</td><td>美唄匠の会</td><td>他1社</td></tr><tr><td>札幌通運株式会社</td><td>広瀬建設工業株式会社</td><td></td></tr><tr><td>玉田産業株式会社</td><td>北星学園大学</td><td></td></tr></table> <p>(2017年3月31日現在)</p>				有限会社東オートセンター	宗教法人長延寺	北海道クリーン・システム株式会社	アーキサイトメビウス株式会社	医療法人はまなす	医療法人社団北海道こども心療内科氏家医院	株式会社カンディハウス	東戸公認会計士事務所	北海道せき損センター	株式会社カンディハウス札幌	一般社団法人美唄市医師会	村松法律事務所	株式会社岸本組	美唄市市議会議員会	山口物流株式会社	学校法人光塩学園	株式会社美唄自動車学校	有限会社 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE	札幌アルト株式会社	美唄匠の会	他1社	札幌通運株式会社	広瀬建設工業株式会社		玉田産業株式会社	北星学園大学	
有限会社東オートセンター	宗教法人長延寺	北海道クリーン・システム株式会社																												
アーキサイトメビウス株式会社	医療法人はまなす	医療法人社団北海道こども心療内科氏家医院																												
株式会社カンディハウス	東戸公認会計士事務所	北海道せき損センター																												
株式会社カンディハウス札幌	一般社団法人美唄市医師会	村松法律事務所																												
株式会社岸本組	美唄市市議会議員会	山口物流株式会社																												
学校法人光塩学園	株式会社美唄自動車学校	有限会社 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE																												
札幌アルト株式会社	美唄匠の会	他1社																												
札幌通運株式会社	広瀬建設工業株式会社																													
玉田産業株式会社	北星学園大学																													
<div>お申込・お問合せ先</div> <div>認定NPO法人 アルテピアッツァびばい</div> <div>〒072-0831 北海道美唄市落合町栄町 TEL/FAX 0126-63-3137</div> <div>メール arte@artepiazza.jp URL http://www.artepiazza.jp/</div>																														

喫茶事業「カフェアルテ」の運営や書籍・グッズなどの販売事業も、アルテの未来へ繋げる貴重な収入源となっています。

カフェアルテには、今年度から新たなメニュー「カフェラテ」「ココア」などを加えました。メニューの充実によって、再度来店する機会を増やしていただくことと、様々な世代にご利用いただけるよう、メニュー構成を見直しました。

また、グッズ販売では、カレンダー販売が今年も好調で、NPOの貴重なまとまった収入源となりました。その他、昨年ピサで行われた安田侃野外彫刻展「時に触れる」の図録やポスター等が人気でした。ただ、ここ数年、既存のグッズ販売が伸び悩んでおり、安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄に相応しい、新たなグッズの制作を検討しているところです。



活動計算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	金 額		
I. 経常収益			
1.受取会費			
ポポロ市民会費収益	1,434,000		
美唄ポポロ市民会費収益	61,500		
コポポロ市民会費収益	3,000		
会員会費収益	150,000		
団体会費収益	960,000	2,608,500	
2.受取寄附金			
募金箱寄附	1,337,538		
寄附金	2,375,352		
アルテ文庫寄附	55,200	3,768,090	
3.事業収益			
指定管理者事業収益	19,227,560		
工房活用事業収益	2,380,600		
教育普及事業収益	38,000		
広報事業収益	61,000		
炭山の記憶事業収益	81,630		
喫茶事業収益	7,442,020		
販売事業収益	3,468,729		
連携事業収益	0		
アルテ市民popolo事業収益	4,700	32,704,239	
4.その他収益			
受取利息	151		
雑収益	10,000	10,151	
経常収益計			39,090,980
II. 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費	16,100,815		
(2)その他経費	16,643,432		
事業費計		32,744,247	
2.管理費			
(1)人件費	200,077		
(2)その他経費	3,790,779		
管理費計		3,990,856	
経常費用計			36,735,103
税引前当期経常増減額			2,355,877
法人税等			80,000
当期正味財産増減額			2,275,877
前期繰越正味財産額			7,936,733
次期繰越正味財産額			10,212,610

事業別事業費内訳

科目	指定管理	工房活用	アルテ文庫	教育普及	広報	アーカイブ	炭山の記憶	喫茶	販売	アルテ市民	管理費	合計
(1)人件費												
給与手当	9,568,925	667,566		10,520	445,044		248,783	3,490,262			150,000	14,581,100
福利厚生費	1,314,656	2,003			1,335		746	350,975			50,077	1,719,792
人件費計	10,883,581	669,569	0	10,520	446,379	0	249,529	3,841,237	0	0	200,077	16,300,892
(2)その他経費												
売上原価		179,936					82,550	2,115,811	755,803	4,307		3,138,407
業務委託費	3,322,128						20,000				1,818,104	5,160,232
諸謝金		44,548			21,505		22,274	44,548			13,500	146,375
印刷製本費	199,800	34,500			217,050		17,000			322,820	35,240	826,410
旅費交通費	11,280	1,560		15,220			3,760		8,440		70,240	110,500
通信運搬費	228,919	46,483			150,188			132,771	49,631	299,189	192,557	1,099,738
消耗品費	448,979	7,495		216		9,803	38,774	224,017	60,686		367,825	1,157,795
修繕費	414,793							37,368			6,480	458,641
水道光熱費	5,184,002							231,384			70,869	5,486,255
地代家賃								120,000			195,500	315,500
繰越資産償却費											237,953	237,953
保険料	49,430	2,680					4,000			2,000	33,120	91,230
諸会費	6,000							6,700			28,000	40,700
研修費											418,820	418,820
会議費											15,000	15,000
租税公課	718,400	87,700		1,000	2,100		1,000	217,800	59,600		480	1,088,080
新聞図書費			4,344									4,344
広告宣伝費		216,000			12,265				864		140,400	369,529
支払手数料											124,200	124,200
雑費	48,050	2,290					486	8,198	17,197	45,790	22,491	144,502
その他経費計	10,631,781	623,192	4,344	16,436	403,108	9,803	189,844	3,138,597	952,221	674,106	3,790,779	20,434,211
事業費計	21,515,362	1,292,761	4,344	26,956	849,487	9,803	439,373	6,979,834	952,221	674,106	3,990,856	36,735,103

認定NPO法人 アルテピアッツァびばい

代表者 理事長 磯田憲一

理事 17名

監事 2名

スタッフ 常勤6名

沿革

平成17(2005)年4月 設立総会

平成17(2005)年8月 NPO法人認証

平成18(2006)年4月 指定管理者制度により美唄市よりアルテピアッツァ美唄の管理運営を受託

平成19(2007)年4月 カフェアルテ、ストゥディオアルテ(体験工房)オープン、運営受託

平成19(2007)年4月 第1回安田侃の「こころを彫る授業」開催。以降、NPOスタッフが担当して毎月開催

平成21(2009)年10月 北海道新聞北のみらい奨励賞受賞

平成22(2010)年1月 平成21年度地域づくり総務大臣表彰受賞

平成22(2010)年4月 アルテ市民ボポロ制度発足

平成25(2013)年2月 北海道地域文化選奨、及び共同通信社地域再生大賞優秀賞 受賞

平成26(2014)年2月 認定NPO法人に認定される

自然と彫刻が融合し、炭鉱のまち美唄の時間の集積の上に、新たな時を重ね、世界でも稀有な空間として多くの人たちに心を寄せていただける「場」になっているアルテピアッツァ美唄は、今年25周年を迎えます。昨年度より、博物館法上の「登録博物館」として、名称も「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄」となりました。地域の芸術文化活動や社会教育の拠点としての期待も大きくなり、施設や作品を適切に維持管理する体制を充実させるとともに、「こころを彫る授業」「炭山(ヤマ)の記憶」などの自主事業に注力しています。

平成29(2017)年度は、これまでの空間づくりの経過を踏まえ、設置者の美唄市と力をあわせて記念事業を実施し、次なる四半世紀への思いを新たにするとともに、これまでも増して、アルテのかけがえのない空間を守り、『こころのふるさと』として次世代につなげていく取り組みに力をいれてまいります。また、施設の永続的な運営が可能となる仕組みの具体的検討をすすめ、美唄市による将来に向けた施設の再整備計画の策定・実現に協働して取り組みます。

皆様の更なるご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 磯田憲一

認定NPO法人とは？

認定NPO法人制度とは、＜運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資する＞として、「認定」を受けたNPO法人を支援する制度です。当法人を含む、認定NPO法人へ寄附をされると税制優遇のメリットがあります。(寄附金、団体会費が税法上の優遇措置の対象になり、アルテ市民ボポロ市民会費は対象になりません)

■認定NPO法人の税制優遇①

個人が認定NPO法人に寄附した場合・・・

→寄附金控除を受けられます。

寄附者が確定申告することによって、税金の還付を受けることができます。

(寄附金額－2,000円)×50%＝減額

※所得税40%、地方税10%、合計最大50%

■認定NPO法人の税制優遇②

法人が認定NPOに寄附した場合・・・

→損金算入限度額の枠が拡大されます。

■認定NPO法人の税制優遇③

相続人が認定NPOに寄附した場合・・・

→寄附をした相続財産が非課税になります。

寄附でのご支援お待ちしております。
郵便局に備え付けの「払込取扱票」で寄附が可能です。

郵便振替口座	02740-3-63900
加入者名	特定非営利活動法人アルテピアッツァびばい
※通信欄には「寄附」とご記入下さい。	

ふるさと納税でアルテを応援！

今話題の「ふるさと納税」は多彩な返礼品に注目が集まっていますが、寄附するお金の「使い道」を選ぶことをご存知ですか？美唄市に「ふるさと納税」をして、使い道を「アルテピアッツァ美唄整備基金」と指定すると、全額基金に積み立てられ、安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄の保全的整備や施設の充実への応援に使われます。平成28年度は、美唄市がこのアルテピアッツァ美唄整備基金によって、アトススペース(旧体育館)の非常扉と排煙窓の修理・交換、さらに第1駐車場からアトススペースへ向かう遊歩道のゴムチップ舗装を行いました。アルテは今年で25周年。これからもアルテピアッツァ美唄を未来へつなげるため、ふるさと納税での応援もお待ちしております！

■ホームページから

ふるさとチョイス美唄市 検索

住所・氏名、寄附金額を入力。寄附金の使い方を選ぶところで「アルテピアッツァ美唄整備基金」を選択。

■郵送やメール、ファックスで

はじめに、美唄市役所に電話(0126-62-3131)

↓ 寄附申出書の
使い道は5番に○

郵便局か銀行で払込



安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 施設概要

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄はかつて日本有数の炭鉱都市だった美唄市の山間にある野外彫刻美術館です。美術館には地元出身で国際的に知られるイタリア在住の彫刻家、安田侃の大理石やブロンズの作品40点余が展示されています。炭鉱住宅跡に再生された木々茂る山々や清流に囲まれた空間では、四季の移り変わりを満喫できます。

■安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄のあゆみ

- 1991年 閉校した旧栄小学校の体育館を交流スペース、アートスペースに改修。
 - 1992年 7月、野外スペースを整備し、アルテピアッツァ美唄としてオープン。「真無」「吹雪」など5作品を野外に展示。
11月、アートスペースで初めての演奏会を開催。
 - 1997年 水の広場開設。「天聖」「天沃」などを設置。
 - 1998年 旧栄小学校の校舎改修。
 - 1999年 旧栄小学校2階にギャラリーを開設。
 - 2001年 10月、北海道が創設した「北のまちづくり賞」知事賞受賞。
 - 2002年 5月、安田侃さんが「第十五回村野藤吾賞」受賞。受賞対象作品が「アルテピアッツァ美唄」。
 - 2003年 7月、天皇皇后両陛下、アルテピアッツァ美唄を行幸啓。
 - 2006年 4月、指定管理者制度により、NPO法人アルテピアッツァびばいが管理運営を開始。
 - 2007年 4月、スタジオアルテ、カフェアルテがオープン。スタジオアルテでは、毎月、「こころを彫る授業」を開催。
 - 2010年 6月、音の広場に「真無」を設置。
 - 2012年 7月、アルテピアッツァ美唄20周年記念安田侃作品展「触れる」を開催。
 - 2016年 4月、登録博物館(美術館)となり、「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄」に改称
- 現在、野外・ギャラリー・カフェ・アートスペースに合せて約40点の作品を展示している。



- 開館時間
水曜日～月曜日
午前9時～午後5時
入館無料(任意によるご寄附をお願いしています)

- 閉館日
毎週火曜日・祝日の翌日
(日曜日は除く)
12月31日～1月5日

- 交通
電車 : JR函館本線利用で札幌より35分、
新千歳空港より80分(札幌で乗り換え)。
美唄駅下車、市民バス東線「アルテピアッツァ美唄」
行き乗車。(東明通り経由32分、旭通り経由19分)
車 : 道央自動車道利用で
札幌JCTより35分。
美唄ICより右折、5分。駐車場有り。

- 定時ガイドツアー
アルテピアッツァ美唄をスタッフご案内します。
日時: 毎週土曜日10時～(約30分) 無料
集合: アートスペース(旧体育館)前
※2017年度は4月29日(土)より11月4日(土)まで。
※天候等により、予告なしに中止する場合があります。

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄
〒072-0831 北海道美唄市落合町栄町
TEL/FAX 0126-63-3137
URL <http://www.artepiazza.jp/>

